

関係各位

令和3年7月22日  
仙台市ミニテニス協会  
会長 渡邊 勝利  
公印省略

## コロナ禍における大会開催について

拝啓

盛夏の候、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃は、当協会の事業に関して格別のご協力を賜り心から感謝申し上げます。

さて、コロナ禍における大会開催についてですが、7月14日に理事会をもって協議し下記の通り決定いたしましたので、ご案内申し上げます。

敬具

### 記

#### 1. 開催条件

- ① 蔓延防止特別措置を含む、緊急事態宣言が適用されていない事。
- ② 大会当日上記措置が適用になった場合は、中止とします。
- ③ 以下の項目はコロナ禍が終息するまで適用し、終息した時点で従来の大会運営に戻し、年間3大会以上で部制昇降格を行います。

#### 2. 開催方法

- ① 部制により午前午後の2分割で行います。分け方は、遠方のチームへの配慮として1部と3部、2部と4部します。午前午後の区別は、公開抽選結果送信時にご案内いたします。また、コロナ禍の特別大会と位置付け部制昇降格の対象試合とは致しません。(会員の勤務先によっては大会等密になる場所への参加を禁止する行動指針が有る為)
- ② 集合時間及び受付に関しては、午前の部が8:00、午後の部を13:00とします。なお、受付時に一日保険名簿(様式に変更がございます;添付ファイル参照)において当日朝の各選手の健康状況の報告、及び大会参加確認書兼同意書(添付ファイル参照)の提出を義務付けます。
- ③ 大会途中で体調が悪くなった選手が出た場合は、本部に報告し所属チームで責任をもって対応してください。(コロナ感染によるものか、それ以外かの判断が難しく、感染防止の徹底を念頭に対策させていただきます)
- ④ コロナ禍の特別大会との位置付けの為、開会式・閉会式は全チーム代表者2~3名参加で簡略化します。開会式での選手宣誓及びカップ返還はありません、また、閉会式は成績発表のみとします。よって、表彰状は無し、また優勝カップを保管している団体は、コロナ禍が終息し通常の大会が開催可能になるまで保管をお願いいたします。

#### 3. 競技方法について

- ① 競技規則ですが令和2・3年度は、審判講習会を行っておりません。また、コロナ禍が終息するまで審判講習会の開催も見込めません。新競技規則の適用は新たに審判講習会を開催するまで令和元年度のものとしませんが、2年度の説明会(令和2年2月11日)でお話しした、促進ルールの計測タイミングはサービスのインパクトの時点から、対戦相手とのハイタッチの廃止(パートナー同士は任意)は適用します。
- ② 全4試合行いますが試合時間短縮の為、6ポイント3ゲームマッチ、試合前の練習は全試合全選手サーブ1本とします。また、午前中参加の選手は、午後の試合には参加できません。

#### 4. その他

- ① 本部及び各コートに除菌スプレー・ウェットティッシュ・ゴミ用のコンビニ袋を用意します。パート終了の都度、ボール、フラッグ、タイマーの消毒をお願いします。また、体育館では可能な限りマスクまたは、マウスシールドを着用し、密になる行動を避け、感染防止対策を徹底してください。
- ② 協会役員以外の本部席の使用はご遠慮いただくため、記録については競技委員が行います。勝ったチームが当該試合の対戦票を本部に提出してください。
- ③ オーダー用紙は、各コートに両面テープを張った対戦票を置いておきますので、試合直前に各チーム対戦票に貼り付けてください。なお、オーダー票貼り付け後のメンバー変更は不可とします。
- ④ 午前中のチームがコート設営を行い、午後のチームが撤収をお願いします。担当チームは、公開抽選結果にてお知らせします。

以上